

サポートセンター情報

は悪農家インタビューリ

▶ J Aおやま 小山市 小薬 中島 英樹 さん(56 歳)

作物:いちご(とちおとめ)20a

就 農:20年目

いちご栽培:20年目



本日は、いちご栽培が盛んなJAおやまから、いちご部会長の中島さんをご紹介します。

▶就農までの経緯といちご栽培を選択した理由を教えて下さい。

自営の運送業を営んでいましたが、両親が年を取って農業を継ぐにあたって米栽培のみでは と思い他の作物を検討した時に、いちご栽培者の先輩がいたこと、奥さんがいちご好きであっ たことから、いちご栽培を選択しました。

▶いちご栽培の魅力を教えて下さい。

いちごが嫌いな人はいないと思うほど魅力ある果 実です。食べた時に笑顔になります。

子供から大人まで喜ぶ顔が見られるのが、いちごの魅力です。



▶栽培のこだわりについて教えて下さい。

十づくりにこだわっています。

微生物を利用しての土づくりを行って、味と艶(つや)のあるいちご作りを目指しております。

▶栽培に苦労されていることは何ですか。

天候不順の影響や台風の襲来等で大雨の頻度が高い近年ですが、大雨により堀から雨水があふれ圃場に入ってしまうことです。

消毒作業・清掃等で苦労しています。

▶経営で大切にしていることを教えて下さい。

「消費者に喜んでもらえる、笑顔が見られる、いち ご栽培」を経営の目標にしています。



【試食用を収穫くださいました】

本年は天候不順の影響等で花芽分化や生育が遅れ、取材時は出荷前でしたが、艶があり、 甘いいちごが育っておりました。消費者の喜ぶ顔が目に浮かびました。 本日はお話ありがとうございました。

サポートセンター情報

音声表示インタビューリ

▶ J Aなすの 那須塩原市 埼玉 田野 博章 さん (27 歳)

肥育・繁殖一貫経営

(とちぎ和牛)

就農年:2016年 経営年数:5年



本日は那須塩原市で和牛の肥育・繁殖一貫経営に取り組む田野さんにお話を伺いました。

▶経営概況と就農までの経緯を教えてください。

祖父母や父(兼業)と共に、和牛を約50頭育てています。高校卒業後は一般企業に就職しましたが、祖父が体調を崩し、一時的に経営が回らなくなったことがあり、その事がきっかけで23歳の時に就農しました。牛舎を増築したので、就農当時と比べると、牛は10頭ほど増えています。

▶一貫経営で苦労していること・良かったことは何ですか?

肥育・繁殖が別々だと20ヶ月後に出荷となりますが、一貫経営の場合は種付けから出荷まで40ヶ月と倍の時間がかかり金銭的に大変です。その一方、肉質を高めるためにも、小さい頃から牛を見ているというのは大きな強みだと感じていますし、血統を自ら選ぶことができるのも一貫経営の良さだと考えています。肥育牛の出荷がメインですが、販売情勢によっては繁殖牛を出荷することもあります。



▶人工授精師の資格も取られたのですね。

講習会に参加し、歳の近い先輩方から教えて頂きました。今も種付けは委託していますが、 今年から一部人工授精を行いました!

▶経営のこだわりは何ですか?

餌は系統の飼料をベースに自然素材を自らブレンド して給餌しています。また、新しく掘った地下水の水 を与える等、なるべく自然なものを牛にあげるように しています。

▶今後の目標を教えてください。

とちぎ和牛匠をだせるような肉質の良い牛を出荷し、共励会等の大会でも賞が取れるよう頑張ります。将来的には規模拡大もしていければと思います。また、同世代の畜産農家が増えてくれると嬉しいです。消費者に喜んでもらえる肉質の牛をこれからもつくっていきますので、多くの方にとちぎ和牛の美味しさを味わってほしいです。

本日はお話をありがとうございました。コロナで大変な状況ではありますが、栃木県の魅力やブランド牛の名声を高められるよう、これからも皆様を支援してまいります。

緊急水田農業情報 (令和2年11月)



米の需要が大きく減っています!

令和3年産の米の作付にあたっては、飼料用米等の 非主食用米や露地野菜等への転換を図りましょう!!

新型コロナウィルス感染症の拡大等による需要減少等により、来年産の主食用米の 適正生産量は 693 万トンと見込まれ、今年 と比べて 30 万トン(栃木県の主食用米生産 1 年分に相当)減少します。

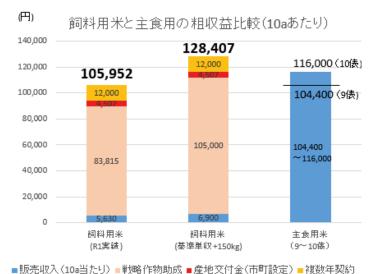
需給バランスが崩れることで、更なる米価下落が懸念されることから、令和3年産の米の作付にあたっては、需要に応じた適切な主食用米の生産が必要となります。

このため、<u>飼料用米等の非主食用米や露</u> 地野菜などへの作付転換を図りましょう。

栃木県の主食用米生産量の1年間分に相当 30万トッ 減少 2020年 生産量 723万トッ 2021年 適正生産量 693万トッ

【令和3年度農林水産省概算要求】

飼料用米・米粉用米の新たな複数年契約の取組に対して 産地交付金 12,000 円/10a 加算される見込みです!



飼料用米を作付けした場合、各種助成を受けることにより、主食用米と同等以上の所得確保が見込まれます。

品種:あさひの夢

戦略作物助成: R1 年産の交付実績額

産地交付金(市町設定): R2 年産の設定平均額

栃木県農業再生協議会

主食用米は過去最大の転換が必要です!

【全国における今後の需給見通し(令和2年11月食糧部会)】

			(単位:カトン)	
	令和2年6月末民間在庫量	E = C - D	200	
R	令和2年産主食用米等生産量	F	723	
2 年	令和2/3年主食用米等供給量計	G = E + F	923	
/	令和2/3年主食用米等需要量	Н	711~716	
3 年	令和3年6月末民間在庫量	I = G - H	207~212	
R	令和3年産主食用米等生産量	J = K - I	693	
3 年	令和3/4年主食用米等供給量計	K = L + M	900~905	
4	令和 3 / 4 年主食用米等需要量	L	705	
年	令和4年6月末民間在庫量	М	195~200	

3年6月末在庫は、 10 万トン以上増加 する見通し

在庫を 195 万トンとするには、 30 万トン 以上減らす必要



栃木県の生産量 (29.5万トシ) 1年分以上に匹敵!

700 万トンを 割るのは初!

需要量の減少

適正水準を超える作材

民間在庫量の増加

全国的な米価下落の危機

全国で歩調を合わせ3年産主食用米を転換しなければ、 長期的な米価の下落が避けられません!

この件に関する問い合わせ等

栃木県農業再生協議会

J A 栃木中央会農業対策部:Tel:028-616-8590 E-mail:nougyotaisaku@tcchu-ja.or.jp 栃木県農政部生産振興課:Tel:028-623-2279 E-mail:seisan-sinko@pref.tochigi.lg.jp

JAの自動車共済



季節農業用自動車保障特約

JAの自動車共済(主契約)に季節農業用自動車保障特約を付加することで、特定の 農機具を所有・借用の台数に関係なく、「対人賠償」「対物賠償」「自損事故」を 保障します。

農業には欠かせない農機具。その大切な農機具での万が一の事故の保障を考えてみませんか。 お得な共済掛金で、充実の保障を!農機具事故の保障は、JAの自動車共済で♪

この特約の共済掛金は、対人無制限、対物無制限

3,880₽

12か月の年払契約にのみ付加できます。月払契約は付加対象外です。期間中途で特約を付加された場合も、年間掛金3,880円となります。(令和2年4月1日時点)



対象となる 農業用自動車 の一例

- ●田植機(歩行型含む) ●野菜移植機(汎用型)/玉ねぎ移植機/レタス移植機
- コンバイン(自脱型・普通型)/バインダー
- ●野菜収穫機(汎用型)/ビーンハーベスター/さつまいも収穫機 ●動力摘採機(茶刈機)
- ●スピードスプレーヤー/ブームスプレーヤー/自走式の農業用薬剤散布車 など

(注)主契約となる車種には、対象車種の制限はありません。上記は一例に過ぎません。

保障内容

- **◆運転中・作業中に他人をケガさせてしまったら… 対人賠償を保障**
- ◆運転中・作業中に他の自動車とぶつかったら…… 対物賠償を保障
- ◆運転中・作業中のケガや万一の時には………… 自損事故を保障



[20099990113]



令和2年度* とちぎ米販売促進活動



全農とちぎでは、生産者の皆様が丹精込めて育てたお米を、より多くの方に認知いただき、おいしく召し上がっていただくために、日々様々な販売促進活動を実施しています。 今年度も随時PR活動を実施中です!今回はその一部を抜粋して皆様にご紹介致します!

もぐもぐごはん部



もぐもぐごはん部では県産米の魅力をお子 様のいるご家族を中心にPRしました。

現在部員は300人を超えており、とちぎ米について楽しく学びながら活動しています。

今年度はコロナウイルス感染防止のため多くの活動が中止となりましたが、新たな生活様式に対応したオンラインによる活動も始めました。

量販店でのキャンペーン





とちぎのおこめ認知度上昇

令和2年産米の消費拡大に向け、昨年度に引き続き栃木県出身のタレント 佐藤美希さんに「とちぎのおこめ特別広報担当」として活動していただいています。今年は9月末からテレビCMの放映を実施したことをはじめ、youtubeでの動画広告や映画館での広告放映を実施するとちぎ米のおいしさを県内だけでなく全国に発信しております。

栃木米新CMはタレントの佐藤美希さんを起用しました。ファッションショーのように「とちほのか」、「なすひかり」、「とちぎの星」のイメージに合わせて衣装や表情を変えています。

現在はTVでの放映を終了しておりますがCMと佐藤 美希さんからのコメントはYouTubeでも公開しており ます!

今後もとちざ米の販売促進に向けた活動に積極的に取り組んでまいります!

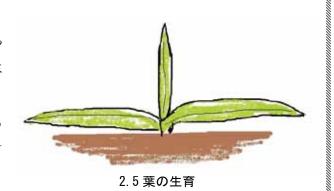
麦類の生育と麦踏みの効果

JA全農とちぎ 米麦部

● 令和3年産麦の生育は?

11月上中旬の天気は、気温は平年並~やや高め、降水量は少なめ、日照時間は平年並~やや多めに経過しています。

麦踏みは、麦の生育を調整する技術です。 今年の麦は生育順調ですので、年内に1~ 2回必ず実施するようにしましょう。



● 麦踏みの効果

土壌を鎮圧して、土の乾燥や、根の浮き上がり(凍上害)を防ぎます。

- ① 踏むことで茎葉が硬くなり、根 が良く伸びて寒さに強くなりま す。
- ② 幼穂分化を遅らせ、生育を揃え、 分げつを増やし収量を増やします。
- ③ 過剰な茎葉の生長を抑制し、倒 伏に強くなります。



凍上害

● 麦踏みはいつまでできますか?

麦踏みは年内に、2.5葉をすぎたら始めます。ほ場が乾いたら実施しましょう。また、年明けてからは、凍結層がなくなってから(県中北部)、茎立ち期直前(幼稈長2cm)まで行うことができます。茎立ち期は平年で3月中下旬です。茎立ち期までに $2\sim3$ 週間間隔で2回程度行いましょう。



契約栽培貯蔵ショウガ 生産者募集!!



◆貯蔵ショウガとは

ショウガが十分に肥大した10月中旬ごろから収穫を行います。 出荷されたショウガは、一定の温度に保たれた倉庫で保管した後、販売先へ出荷されます。

◆貯蔵ショウガ栽培歴(目標単収 3トン)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
Δ;	定植	●追	肥 ●中耕	●追肥	©4 74	E	◇精算		
			病될	宇虫防除			Į.	貯蔵	

※新規栽培者は、作業に慣れるため、面積は5a程度をおすすめします。

◆10a当たりの経営収支(参考)

収入: 720,000円

費用: 245,000円

◎主な費用(参考)

種子代 <u>140,000円</u> 肥料・農薬代 45,000円

出荷経費 60,000円

(その他資材代・人件費・手数料等を除く)

問い合わせ先: JA 全農とちぎ 営農販売企画部 生産振興課

TEL:028-616-8811







 お問合せ
 TEL 028-616-8842

 時間
 午前 9:00~12:00 午後13:00~16:00

主催 JAグループ栃木/全農とちぎ

水稲栽培にむけて土づくりをしましょう

ステップ 1. 「土壌診断」を行い、施肥量を決定する

土づくりをする上で、土壌状態を知ることは非常に大切です。 土づくりに欠かせない土壌診断には、以下のメリットがあります。

〇土壌養分の過不足がわかり、作物の収量・品質が安定・向上します!

〇土づくり資材等の適切な投入量がわかり、施肥コストを減らせます!

水稲コース

・水稲の生育に重要なけい酸・鉄を含む 9項目 を診断します。

ステップ。2. 各種土づくり肥料を施用する

① けい酸 ・・・ 水稲ではけい酸の収奪量が多く、100~150 kg/10a に達します。 灌漑水からも供給されますが、近年ではWCSとして稲わらが持ち出される場合もあり、 不足しがちです。けい酸が稲に吸収されることにより、稲の倒伏が軽減されるとともに、 受光体勢を改善し、窒素の利用効率も高め、食味を向上させる効果も期待できます。施肥 量の目安はケイカルでは 100~150 kg/10a、けい酸加里では 40~60 kg/10a です。



ケイカル

主成分はけい酸石灰でけい酸のほかに約40%の石灰を含むので土壌の酸性改良と石灰分の補給資材として利用される。



けい酸加里

く溶性で肥効は緩効性であり、濃度障害も少ない。可溶性のけい酸は溶けやすく水稲によく吸収される。く溶性の苦土、く溶性のほう素も含む。

② BB土づくり肥料 ・・・ 複数の土づくり肥料を混合した銘柄がおすすめです。水稲に必要な土づくりの成分が1銘柄で補給できるため、土づくり肥料の散布が一度で済みます。春耕起時の3~4月に地力アップは40~80kg/10a、健康大地では60~120kg/10aの散布がおすすめです。





地力アップPSK

栃木米の食味向上のための 土づくり総合肥料で、一回の 施肥でりん酸・加里・けい酸・ 苦土が補給できる。



健康大地

りん酸が不足しやすい黒ボク土に栽培するあらゆる作物に役立つ土づくり総合肥料で、一回の施肥でりん酸・けい酸・苦土・ 石灰が補給できる。

農薬を安全に使用するためのお願いです。A 使用前・使用時・使用後の確認ポイント

<mark>ポィント 1</mark> 農薬の使用前に確認しましょう

① 農薬登録番号のある農薬を選びましょう

② **農薬ラベルをよく読みましょう** 作物名、使用量・希釈倍数、使用時期・ 収穫前日数、総使用回数、注意事項、 最終有効年月を確認しましょう

③ 散布器具の点検を行い、前回使用時の薬液が残っていないか等確認し、使用前に通水しましょう

④ 生産者同士、住民、他業者と連携をとり、 作業スケジュール等連絡を密に 行いましょう



効果的な使い方、薬害回避の

農薬散布では、

必要量

水管理の徹底

<u>──</u> 安全に使用するための 注意事項を守ります

<mark>ポイント2</mark> 農薬の使用時に確認しましょう

① カッパ天国エースなどの防除衣や農業用マスク、 ゴーグル・メガネ、手袋などの保護具を着用しましょう

② 散布圃場面積にあわせ、散布液は残らないよう調整しましょう

③ 農薬飛散防止のための基本的な施用法を実践しましょう

■ 風向きに注意し、風の強い時は散布 しないようにしましょう

● 作物の近くから散布し、圃場の縁近くは 内側に向けて散布しましょう

④ 水稲・野菜の育苗後に、他作物を栽培する場合 育苗箱、セルトレイなどから農薬がこぼれない ように散布し、後作への影響を防止しましょう

⑤ 土壌くん蒸はかならず被覆しましょう

ポイント3 農薬の使用後に確認しましょう

① 散布器具のタンクやホースに農薬が 残らないようによく洗浄しましょう

② 廃液は河川等の水系に流れないよう注意しましょう

③ 水田の農薬使用後、7日間は止水管理をしましょう

④ 農薬は鍵のかかる専用の保管庫に入れて管理することを徹底しましょうまた、ペットボトル等への移し替えは誤飲の原因になるため、やめましょう

⑤ **圃場、作物ごとに農薬の使用履歴を都度記録しましょう** 散布日、農薬名(剤型)、散布した量(使用量・希釈倍数) は必ず記載しましょう

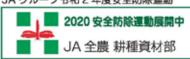


農林水産省からのお願い

農薬を知る。理解する。 適正に使う。 今年は国際植物防疫年です









JAふれあい食材オリジナル米粉レシピ 12月 ~ 米粉ニョッキのバターソース ~



【材料】(2人分)

米粉···200g 塩・・・少々 オリーブオイル・・・小さじ1

水···130ml~160ml バター・・・20g 粉チーズ・・・大さじ4 塩・黒こしょう・・・少々 イタリアンパセリ・・・適量

ポイント

使用する米粉によって水の分量は変わって きますので、一度に加えずに少しずつ様子 を見ながら加えましょう。

【作り方】

- ① ボウルにAを入れて混ぜ、水を少しずつ加えて全体がなめらかになるまで手でこねる。
- ② ①を一口大ずつちぎり、耳たぶくらいの厚さに平たくまとめ、沸騰した湯に塩を加えて(※分量外)茹でる。

- ③ ②が浮き上がってきたら、ザルに上げて水気を切る。
- ④ フライパンにバターを溶かし、③を加えて絡める。
- ⑤ 器に盛り付けて粉チーズ、塩・黒こしょうを振り、イタリアンパセリを飾る。

JAの楽チン♪ おかずいろとりま

和・洋・中 バランスよく お届けします

お弁当

コース

選べる2タイプ

おかず コース





冷凍





または

レンジで温めるだけの便利商品を定期的宅配します♪

JA全農とちぎ 生活総合課

〒321-0905 平出工業団地26-4 TEL:028-664-2990 FAX:028-664-3305

おいしさを「ひとつ一つ味わう」 京風 新含気おせち

お申込み期限:12月10日(木)





本格おせちをあなた好みにアレンジしてみませんか



√# JAふれあい食材

【お申込み・お問い合わせ】 JAふれあい食材センター または J A 全農とちぎ生活部生活総合課 0120-915-201

野生を食べる129ノコンギク

野菊の仲間は大体食べることができる。しかし、なかなか本シリーズに登場することはなかった。最大の理由は種類がわからない。春に野菊の新芽を採集し、試食してみるがこの時期で種類の判断は難しい。秋になって花を見ればわかるだろうと放置していると、秋にはすっかり忘れてしまうということが続いた。秋は秋で野菊の種類が多く、自信を持って種類の判断ができないでいた。ノコンギクは茎の先に花が密につくこと、筒状花(黄色い部分)に毛のようなものが見える、総苞片の先が少し反り返り、茶色に

なっていること る。春に食べだれる を を を を れのなが たのが たのが たのだった。





- 料理メモ

春先では種類の識別が難しいけど、これはヨメナの仲間だろうと判断できれば大抵は食用可なので大丈夫だろう。写真1は「ジャコ炒めご飯」。油を引いたフライパンでジャコとゴマを炒め、ジャコがカリッとしたらノコンギクの若葉を投入。葉に火が通ったらご飯を投入し軽く炒める。最後に醤油をひとまわしして終了。要するにチャーハンだけどこれは旨い。写真2は「おひたし」、写真3は「味噌汁」。普通に食べることはできるが、特別に美味しいわけではない。



写真1



写真2



写真3

編集後記集

もうすぐ年末ですね。今 年はコロナウイルスの影響

もあり、一年がとても早く感じました。コロナ感染防止の 観点から忘年会も自粛ムードで、1年の振り返り・親睦を 深める機会が減ってしまうのは寂しいですね。しかしなが

ら、今は密を避け、少人数で行動することが大切ですので、クリスマスや年末年始、正月なども、家でまったりしたいと思います・・・。



発 行: JA全農とちぎ 担い手支援課

TEL 028-616-8838 FAX 028-616-8819

